

賛否が分かれた議案

	西川 貴雄	福田 浩実	村田俊太郎	北野伊津子	上田 健二	金銅 成悟	河田 和美	杉本 葵	乾 充徳	徳野 衆	丸谷 利一	下地 敦志	遊田 直秋	東川 勇夫	西村千鶴子	林 浩史	鈴木 健嗣	富野 孝之	吉川 幸喜
議案第48号	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第14号	×	×	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
意見書案第15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
意見書案第16号	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

賛成…○ 反対…×

※議長は採決に加わりません。

市議会からのお知らせ

大和郡山市議会議員は政務活動費を受け取っていません

平成13年に制度化され、議員が受け取ることのできる政務調査費（現在は政務活動費）ですが、市の財政状況等を鑑み、大和郡山市議会議員は、当初から受け取っていません。



QRコードから、議会
インターネット中継を
ご覧いただけます



※携帯電話回線で視聴する場合は、データ通信量の上限にご注意ください。

※携帯電話回線の契約内容によっては、通信料の支払いが必要となる場合があります。

1日目

市政について

富野 孝之 議員

問 ①上田市長は、現在の任期における、これまでの市政運営をどのようにお考えなのかお聞きします。②来年市長選挙が行われますが、引き続き市民のため市政運営に携わる覚悟がおりなのかお聞きします。

答 ①健全な財政運営や官民連携による地方創生の推進、待機児童対策や中学校給食無償化などの子育て・教育の充実、高齢者移動支援などの福祉施策や都市基盤整備などを推進してきました。②地域公共交通の充実や近鉄郡山駅周辺地区のまちづくり、清浄会館の整備や大河ドラマ「豊臣兄弟!」を契機とする地域活性化を進めるなど、今後においても市民生活の向上、魅力ある大和郡山市づくりのため、来年の市長選挙に立候補する決意を固めました。

不登校について

吉川 幸喜 議員

問 不登校支援の拠点でもある「ASU」については、以前の城址会館と比較すると手狭に見え、グラウンドもないと思うが、不登校の件数が増えている中、分教室「ASU」での対応について不登校の現状をお伺いします。

答 不登校児童生徒数は、全国的に増加傾向にあり、市内においても同様です。分教室「ASU」の定員は設けていませんが、受入れは20名程度が限界だと考えており、外部機関の施設も借りて活動しています。また、新たに校内教育支援センターを設置するなど、不登校対策総合プログラムを見直し、不登校児童生徒への取組だけでなく不登校にならない取組の検討を進め、学校に行くことを楽しみにしている子どもを増やすことが大切だと考えます。

産業活性化策について

林 浩史 議員

問 大和郡山市の特徴を最大限に活かし産業（工業・農業）の活性化を図るため、企業の誘致と雇用の創出、新規就農者支援と「みどりの食料システム戦略」の農業が必要であると考えますが、市のお考えをお聞かせください。

答 工業は、工場等設置奨励金及び雇用促進奨励金など現行の企業支援策を継続して実施し、また奈良県や昭和工業団地協議会、そのほかの関連団体とも連携した取り組みを実施することで、企業の誘致と雇用の創出に努めてまいりたいと考えております。農業は、新規就農者に農業経営開始資金、農業発展支援事業補助金等の活用を支援、イチゴ農家や4Hクラブ員に環境負荷低減の取組「見える化」ラベル取得を支援しております。